

「岡崎茶」の売り上げの一部を寄付 岡崎茶寄付金贈呈式を行います

【取材対応：8月8日(火)11:00~】



岡崎市・幸田町を管轄するJAあいち三河（代表理事組合長：大竹博久）は、8月8日、岡崎市へ令和4年度の売上金の一部を寄付する「岡崎茶寄付金贈呈式」を開催し、当JA組合長より中根康浩岡崎市長へ目録をお渡しいたします。

当JAでは平成23年7月より、岡崎市宮崎地区で栽培される「やぶきた」を原料として作るペットボトル茶「岡崎茶」を生産・販売しており、岡崎茶の売り上げの一部を毎年岡崎市へ寄付しています。ペットボトル1本につき2円を寄付しており、今回は168,220円を寄付し、平成23年からの累積寄付金額は、2,360,854円となります。

寄付金は市内の農産物のPR活動や、イベント活動等の農林業振興に使用されています。



▲感謝状を受け取る組合長（昨年7月撮影）

「岡崎茶」について

岡崎市内の中山間地（旧額田町宮崎地区）で栽培する「やぶきた」を使ったペットボトル茶（1本500ml）。お茶本来の苦味とコク、すっきりとした喉越しが特徴で、JA産直店舗を中心に販売しています。ペットボトルに葵の家紋があしらわれていることもあって、今年は大河ドラマ館でも販売されています。これは岡崎女子短期大学の学生とともに令和元年にデザインしたものです。

取材対応（岡崎茶寄付金贈呈式）

日時：8月8日（火）11:00～ 寄付金贈呈式（15分程度を予定）
場所：岡崎市役所東庁舎4階 第二来賓室（岡崎市十王町二丁目9番地）
出席者：岡崎市 中根康浩市長、JAあいち三河 大竹博久組合長ら

＜お問い合わせ＞JAあいち三河 総合企画部 企画広報課（担当：岡田）

TEL：0564-55-3034 FAX：0564-55-2950 E-mail：kouhou@ja-aichimikawa.or.jp

※取材にお越しいただける際は、事前にご連絡ください。

※岡崎市役所より同内容の資料を報道機関様へ発表させていただきます。ご承知おきください。

※この情報は、JAグループ愛知記者会、岡崎市政記者クラブにおいてプレスリリースしています。